

# 平成 28 年度 日本体育・スポーツ経営学会 総会資料

日時：平成 29 年 3 月 22 日（水） 17：15～18：15

場所：鹿児島大学 郡元キャンパス（教育学部）

---

## [議事次第]

### 1. 会長あいさつ

### 2. 議長選出

### 3. 報告

(1) 平成 28 年度活動報告 <資料 1 >

(2) 平成 28 年度収支決算報告 <資料 2 >

(3) 「体育・スポーツ経営学研究」

関連規程等の変更について <資料 3 >

(4) その他

### 4. 審議

(1) 平成 29 年度事業計画（案） <資料 4 >

(2) 平成 29 年度収支予算計画（案） <資料 5 >

(3) 役員改選 <資料 6 >

(4) その他

## <資料 1> 報告：平成 28 年度活動報告

### 1. 会議の開催

(1)第 1 回常務理事会 (2016.5.13) 於：筑波大学東京キャンパス文京校舎 431 会議室

- ・平成 27 年度事業の報告 (各担当理事)
  - ①第 39 回大会 [立命館大学] 決算報告
  - ②平成 27 年度決算報告
  - ③Web 会員調査の結果報告
  - ④学会 HP の現状報告 (継続)
  - ⑤学会リーフレットの作成状況の報告 (継続)
- ・平成 28 年度事業計画について (各委員会)
  - ①会報第 69 号, 第 70 号の編集・発行 (広報委員会)
  - ②第 40 回学会大会の企画・運営について  
(学会大会運営委員会, 研究推進委員会)
  - ③第 54 回, 第 55 回, 第 56 回研究集会 (実践対応委員会)
  - ④研究プロジェクトの推進について (研究推進委員会, プロジェクトリーダー)
- ・今後の学会運営における改革検討事項 (案) について
  - ①学会大会企画・運営マニュアルの作成について (学会大会運営委員会)  
→「学会大会の企画・運営の流れ」の審議と企画・運営枠組みの継続的検討
  - ②会員調査 (学会に対するニーズ調査) の実施検討 (広報委員会)  
→新たな事業開拓の模索
  - ③他学会との事業提携方策の検討  
→若手研究者の育成<経営学関連論文数 (経営学研究, マネジメント研究, 体育学研究, 産業学研究等) の増加策, 若手研究者の会費等負担の軽減策>
  - ④大学院進学者の増加策の検討  
→学部生・大学院生等が参加可能な合宿研究会等の企画についての検討
- ・体育・スポーツ経営学研究第 30 巻の発行 (10 月発刊予定) について (編集委員会)

(2)第 2 回常務理事会 (2016.8.31) 於：筑波大学東京キャンパス文京校舎 651 ゼミ室

- ・第 54 回研究集会 [立命館大学] の開催報告について (理事長, 実践対応委員会)
- ・会報第 69 号の発行 [平成 28 年 8 月 23 日] について (広報委員会)
- ・会報第 70 号の発行計画 [平成 28 年 12 月中旬予定] について (広報委員会)
- ・学会リーフレットの作成状況について (広報委員会, 総務委員会)
- ・学会 HP の現状について (広報委員会・総務委員会)
- ・年度会費納入状況 [平成 28 年 8 月 31 日現在] について (総務委員会)
- ・第 55 回研究集会 [岡山大学] の企画状況について (実践対応委員会)  
→今回は共催事業として開催し, 研究集会としては位置づけない。
- ・第 40 回学会大会 [鹿児島大学] の企画状況について (学会大会運営委員会)
- ・2016 年度 Web 会員調査の実施について (広報委員会)
- ・学会 HP の運営における人材確保について (総務委員会)
- ・熊本地震被災会員への 2016 年度会費免除措置について (総務委員会)
- ・経営学研究第 30 巻の「特集」編集状況について (編集委員会)

- ・「体育・スポーツ経営学研究」関連規程・申し合わせ等の新規追加・変更等について（編集委員会）  
→初回査読期間および著者による初回修正期間を 4 週間から 3 週間へと変更。また、2 回目以降の修正期間を 2 週間へと変更。  
→学会員以外の投稿謝礼を定めた「依頼論文についての申し合わせ」の作成

- (3) 第 3 回常務理事会（2016.10.28） 於：筑波大学東京キャンパス文京校舎 651 ゼミ室
- ・会報第 70 号 [平成 28 年 12 月中旬発行予定] の進捗状況について（広報委員会）
  - ・共催事業（岡山大学開催）の実施状況について（実践対応委員会）
  - ・学会リーフレットの進捗状況について（広報委員会，総務委員会）
  - ・2016 年度 Web 会員調査の準備状況について（広報委員会）
  - ・体育・スポーツ経営学研究第 30 巻の編集状況について（編集委員会）
  - ・CiNii 掲載論文データの J-stage への移行について（総務委員会，幹事）
  - ・第 55 回（旧第 56 回）研究集会 [早稲田大学] の企画状況について  
(実践対応委員会)
  - ・平成 29-30 年度理事選挙の実施について（総務委員会）
  - ・第 40 回学会大会 [鹿児島大学] における理事会企画シンポジウムについて  
(研究推進委員会)
  - ・第 40 回学会大会 [鹿児島大学] について（学会大会運営委員会）
  - ・第 40 回学会大会 [鹿児島大学] における  
「北海道のスポーツ合宿地ご紹介のブース設置」への協力について（理事長）  
→（株）スポーツビジネス研究所（設置費用 5 万円の支払い＝賛助会員）
- (4) 第 1 回理事会（2017.1.28） 於：早稲田大学早稲田キャンパス 8 号館 104 教室
- ・平成 28 年度活動報告及び進捗状況について（理事長）
  - ・第 40 回学会大会 [鹿児島大学] への広告協賛について  
(学会大会運営委員会，学会大会実行委員会)
  - ・平成 29-30 年度理事選挙の状況報告（総務委員会）
  - ・第 42 回学会大会（2018 年度）の会場校（検討状況）について  
(学会大会運営委員会)
  - ・2016 年度 Web 会員調査の実施状況について（広報委員会）
  - ・平成 29 年度事業計画について（理事長）
  - ・学会賞・奨励賞選考委員会の決定について（理事長）  
※ 選考委員会の構成は 5 名以内とする（規程第 3 条第 1 項）。
- (5) 第 4 回常務理事会（2017.3.11） 於：筑波大学東京キャンパス文京校舎 434 ゼミ室
- ・体育・スポーツ経営学研究第 30 巻の発行状況について（編集委員会）
  - ・「体育・スポーツ経営学研究」関連規程・申し合わせ等の新規追加・変更等について（編集委員会）→ 原稿種別（ショートスタディ）の新規設定（継続審議）
  - ・Web 会員調査 2016 の進捗状況について（広報委員会）
  - ・Web 会員調査の事業化について → 今後，広報委員会にて鋭意検討。
  - ・学会賞・奨励賞の選考経過について（学会賞選考委員会）
  - ・平成 28 年度総会議案について（理事長）

- (6) 第 2 回理事会 (2017.3.22) 於：鹿児島大学郡元キャンパス (教育学部)
- ・第 42 回学会大会 (2018 年度) の会場校について
  - ・「学会賞・奨励賞」受賞候補者の推薦と決定について
  - ・平成 28 年度総会議案について

- (7) 新理事会 (2017.3.23) 於：鹿児島大学郡元キャンパス (教育学部)
- ・平成 29-30 年度理事長及び常務理事の選出
  - ・平成 29-30 年度常務理事の役割分担

## 2. 学会プロモーション活動の展開 (総務委員会, 広報委員会)

(1) 新しい学会 HP < <http://www.jsmpes.jp/> > [平成 28 年 9 月] の運用 (総務委員会)

(2) 学会リーフレットの作成・配布 [平成 28 年 10 月]

(3) 会報の発行 (広報委員会)

※ 会報第 69 号 (8 月), および会報第 70 号 (1 月末予定) の発刊.

## 3. 機関誌「体育・スポーツ経営学研究第 30 巻」の発行 (編集委員会)

(1) 平成 29 年 3 月末発刊予定

研究資料 1 編 (予定), 特集論文 8 編 (総説を含む), 研究集会基調講演稿

(2) 投稿原稿の種別追加の検討

新たな原稿種別として「ショートスタディ (刷り上がり 4p)」を追加し, 研究の萌芽について, 先んじて投稿頂き, 学会内で活発な議論が交わされることを期待している (「ショートスタディとは, 体育・スポーツ経営学の研究において研究者が探求する領域の新たな知見や理論の構築にあたり, 示唆に富む事例や分析をもとに広く会員に周知することで, 研究上の建設的な議論を生み出すためのもの」と規定).

(3) 査読期間の短縮について

査読期間を 3 週間 (再査読は 2 週間), 執筆者の執筆期間も 2 回目以降は 3 週間と  
いずれも 1 週間短縮をし, 既に実施している.

### 【参考】平成 28 年度投稿状況 (平成 29 年 3 月 13 日時点)

---

総説	0 編
原著論文	3 編 (1 編不可, 2 編査読中)
研究資料	4 編 (2 編不可, 1 編査読中, 1 編掲載可)
調査・実践報告	0 編
問題提起	0 編
書評	0 編
内外の研究動向	0 編
[特集論文 7 編 (内 1 編は編集中)]	

---

## 4. 日本体育・スポーツ経営学会第 40 回大会の開催 (学会大会実行委員会)

- ・会場：鹿児島大学 郡元キャンパス (教育学部)
- ・時期：平成 29 年 3 月 21 日 (火) ~ 23 日 (木)

## 5. 2016年度Web会員調査の実施（広報委員会）

- ・2017年3月9日（木）～3月17日（金）：Web会員調査の実施.
- ・会報や学会HP等で調査結果の報告と次年度の学会運営において吟味する.

## 6. 研究プロジェクトの推進（研究推進委員会、プロジェクトリーダー）

### (1)スポーツプロデュース研究プロジェクト（齋藤 P.L.）

- ・研究会の開催回数 4 回実施済み
- ・研究論文 1 本目は執筆中（今年度中に投稿予定）. 研究論文 2 本目は 11 月に調査を実施したデータを用いて解析中で（よい結果が得られれば）、来年度投稿予定.

### (2)エクセレントクラブ研究プロジェクト（作野 P.L.）

- ・研究会の開催回数 9 回実施済み
- ・研究論文 1 本を投稿済み（査読中）. 2015 年 3 月に他の 1 本を発表済み

## 7. 第 40 回学会大会における理事会企画シンポジウムの実施

- ・日時及び場所：平成 29 年 3 月 22 日（水） 鹿児島大学 郡元キャンパス
- ・テーマ・「体育・スポーツ経営におけるフィロソフィの重要性を問う」
- ・シンポジスト：
  - 関 朋昭 氏（名寄市立大学） 学校体育経営の立場から
  - 作野誠一 氏（早稲田大学） 地域スポーツ経営の立場から
  - 小林 至 氏（江戸川大学） プロスポーツ経営の立場から
- ・司 会：木村和彦 氏（早稲田大学）
- ・指定討論者：武隈 晃 氏（鹿児島大学）

## 8. 研究集会の開催

### (1)第 54 回研究集会（金山実行委員長）

「“障がい者スポーツを支える組織”について考える」

- ・後 援 (公財) 日本障がい者スポーツ協会, 近畿ブロック障がい者スポーツ指導者協議会
- ・期 日 平成 28 年 6 月 18 日（土） 13:00～17:00
- ・会 場 立命館大学 衣笠キャンパス 以学館 1 号ホール
- ・参加者数 約 71 名

### (2)第 55 回研究集会（作野実行委員長）

「豊かなクラブライフを支える人材の学びと育成」

- ・共 催 日本体育学会体育経営管理専門領域
- ・期 日 平成 29 年 1 月 28 日（土） 13:00～17:00
- ・会 場 早稲田大学早稲田キャンパス 3 号館 801 教室
- ・参加者数 約 90 名

### (3)共催事業：「地域振興とスポーツ振興ースポーツ新考」（高岡実行委員長）

- ・主 催 おかやまスポーツプロモーション研究会, 山陽新聞社
- ・共 催 日本体育・スポーツ経営学会

- ・期 日 平成 28 年 10 月 22 日 (土) 12:30～16:35
- ・会 場 岡山県医師会館 三木記念ホール
- ・参加者数 約 100 名

## 9. 学会賞・奨励賞の授与

- (1) 平成29年1月中旬に推薦依頼 (平成29年2月10日 (金) 締め切り)
- (2) 学会賞候補2件, 奨励賞候補1件
- (3) 学会賞・奨励賞選考委員会の組織化 (平成29年2月15日 ; 4名に依頼し了承)
- (4) 授賞
  - ・学会賞 : 朝倉雅史 氏 (早稲田大学グローバルエデュケーションセンター)  
朝倉雅史 (2016) 体育教師の学びと成長ー信念と経験の相互影響関係に関する実証研究ー. 学文社 : 東京.
  - ・奨励賞 : 醍醐笑部 氏 (早稲田大学スポーツ科学研究センター, グリフィス大学)  
醍醐笑部・木村和彦・作野誠一 (2016) ダンス映像のプロダクト構造分析 : スポーツ鑑賞授業のための基礎的考察. 体育・スポーツ経営学研究第 29巻, pp.21-32.

## 10. 役員の改選

- (1) 平成29-30年度理事選挙 (平成28年12月1日 (木) ~12月22日 (木))
- (2) 会長選挙 (平成29年1月31日 (火) ~2月15日 (水))

## ＜資料 2＞平成 28 年度収支決算報告

### 一般会計

【収入】		2017年3月12日 現在		
項目		平成28年度予算	平成28年度決算	増減(▲減)
前年度繰越金		2,971,985	2,971,985	0
会費	正会員 会計年度以前	160,000	229,000 *1	69,000
	賛助会員 会計年度	1,100,000	1,165,000 *2	65,000
		340,000	340,000 *3	0
入会金		10,000	7,000	▲ 3,000
事業収入		150,000	201,930 *4	51,930
特別会計繰入金		20,000	20,000	0
収入合計(A)		4,751,985	4,934,915	182,930

\*1 35名分(正会員:会費現行20名,会費改定前12名,学生会員3名) \*2 150名分(正会員143名,学生会員7名) 単位:円  
 \*3 1社@¥70,000- 2社@¥40,000- 1社@¥30,000- 8社@¥20,000- ※会員数257名(正会員226名,学生会員27名,名誉会員4名)  
 \*4 研究会会費(第54回¥100,006 第55回¥70,170), 研究誌売上(¥20,000), 印税(¥11,754)

【支出】		2017年3月12日 現在		
項目		平成28年度予算	平成28年度決算	増減(▲減)
体育・スポーツ経営学	通信費	5,000	2,000	▲ 3,000
研究の発行	編集会議費	30,000	30,000	0
	編集諸費	30,000	57,994 *1	27,994
	印刷費	350,000	324,000	▲ 26,000
	発送費	20,000	21,500	1,500
	人件費	50,000	20,000 *2	▲ 30,000
学会大会運営	運営補助費	150,000	150,000	0
	優秀発表賞経費	20,000	20,000	0
会報の発行	印刷費	0	0	0
	発送費	3,000	3,780	780
研究会の開催	運営費	60,000	40,000 *3	▲ 20,000
学会賞の授与	運営費	20,000	29,782 *4	9,782
	選考委員会会議費	5,000	0	▲ 5,000
	記念品代	20,000	20,000	0
ホームページの運営	運営費	334,384	325,150 *5	▲ 9,234
研究プロジェクトの推進	運営費	50,000	34,620	▲ 15,380
総務費	理事会会議費	250,000	235,425 *6	▲ 14,575
	事務費	250,000	205,398 *7	▲ 44,602
	日本スポーツ体育健康科学 学術連合年会費	10,000	10,000	0
	人件費	100,000	100,000 *8	0
予備費		2,994,601	0	▲ 2,994,601
支出合計(B)		4,751,985	1,629,649	▲ 3,122,336

\*1 英文校正(¥17,994), 特集論文謝礼(¥40,000) 単位:円  
 \*2 第52回テブ起こし人件費(基調講演: ¥20,000) \*3 研究会2回開催のため支出減  
 \*4 学会賞推薦依頼発送費(¥18,368)及び学会賞受賞候補図書購入費(¥8,294)を含む  
 \*5 ホームページリニューアル費用(¥264,414), レンタルサーバ代(¥20,736), 運営人件費(¥40,000)  
 \*6 常務理事交通費3名分(¥170,470)を含む  
 \*7 発送費用(¥77,408), 口座引き落とし手数料(¥18,705), 封筒代(¥23,760), リーフレット作成費用(¥64,800)を含む  
 \*8 発送人件費(¥60,000)及び事務局人件費(¥40,000)

収入合計(A)		支出合計(B)		収支(A)-(B)
4,934,915 円	-	1,629,649 円	=	3,305,266 円
今期収入合計		今期支出		今期収支
1,962,930 円	-	1,629,649 円	=	333,281 円

### 特別会計

【収入】		2017年3月12日 現在		
項目		平成28年度予算	平成28年度決算	増減(▲減)
普通預金元本		862,864	862,864	0
普通預金利息		209	89	▲ 120
合計		863,073	862,953	▲ 120

【支出】		(円)		
項目		平成28年度予算	平成28年度決算	増減(▲減)
本部会計繰入		20,000	20,000	0
合計		20,000	20,000	0

862,953 円 - 20,000 円 = 842,953 円 単位:円

監査の結果、平成28年度決算は適正であることを認めます。

平成 29 年 3 月 14 日

川崎 登志喜 

平成 29 年 3 月 13 日

鳥崎 雅規 

## ＜資料 3＞ 「体育・スポーツ経営学研究」 関連規程等の変更について

### ➤ 『体育・スポーツ経営学研究』論文審査に関する申し合わせ」改正

現 行	改 正
3. 査読期間は、4週間とする。ただし、特別の事情がある場合は、2週間の延長を認める。査読期間を超過した場合、編集委員会は速やかに新たな審査員を選び、査読を依頼する。	3. 査読期間は、 <b>3週間</b> とする。ただし、特別の事情がある場合は、2週間の延長を認める。査読期間を超過した場合、編集委員会は速やかに新たな審査員を選び、査読を依頼する。
	<b>5. 再査読の期間は2週間とする。ただし、特別の事情がある場合は、1週間の延長を認める。</b>
5. (省略)	<b>6.</b> (省略)
6. (省略)	<b>7.</b> (省略)
7. (省略)	<b>8.</b> (省略)
8. (省略)	<b>9.</b> (省略)
本申し合わせは平成2015年3月19日から施行する。	<b>付則</b> 本申し合わせは平成 <b>27</b> 年3月19日から施行する。 本申し合わせは平成28年8月31日から施行する。

### ➤ 『体育・スポーツ経営学研究』投稿論文の審査にあたって」(論文審査要領)改正

現 行	改 正
3. 審査期限 論文審査を迅速に進めるため、下記のことにご留意下さい。 1) 1回目の論文審査の審査期限は「4週間」です。(特別の事情がある場合は、2週間の延長が認められます。) 2) 2回目以降の審査期限は「3週間」です。(特別の事情のある場合は、2週間の延長が認められます。)	3. 審査期限 論文審査を迅速に進めるため、下記のことにご留意下さい。 1) 1回目の論文審査の審査期限は「 <b>3週間</b> 」です。(特別の事情がある場合は、2週間の延長が認められます。) 2) 2回目以降の審査期限は「 <b>2週間</b> 」です。(特別の事情のある場合は、 <b>1週間</b> の延長が認められます。)

### ➤ 「会員以外への依頼論文の編集等に関する申し合わせ」の新規作成

**新規作成の経緯**：本申し合わせは、日本体育・スポーツ経営学会会則第3条(3)に定められた機関誌「体育・スポーツ経営学研究」の編集を行う上で、投稿規定「I. 和文規定」の第1条に定められた「会員以外への論文の依頼」および「論文審査に関する申し合わせ」1.2)-(3)に規定された「依頼論文」の執筆にかかわる謝礼を支払うために定められた。

なお、本申し合わせは、学会 HP 上には公開せず、編集委員会内で引き継いでいくことにしたい。

## ＜資料 4＞平成 29 年度事業計画（案）

### 1. 体育・スポーツ経営学研究第 31 巻の発行 [10 月発刊予定]（編集委員会）

### 2. 会報の発行（広報委員会）

- ・年 2 回発行（第 71 号, 第 72 号）

### 3. 日本体育・スポーツ経営学会第 41 回大会の開催

- ・場所：北翔大学 [北海道・東北地区]

〒069-8511 北海道江別市文京台 23 番地

- ・期日：平成 30 年 3 月下旬（予定）

**【報告】第 42 回学会大会：中日本ブロック [東海地区] の静岡大学にて開催予定。**

**※参考データ：過去の学会大会の会場校**

第 37 回大会 新潟医療福祉大学（2014 年 3 月 19 日～21 日）中日本ブロック [北信越地区]

第 38 回学会大会：白鷗大学（2015 年 3 月 19 日～21 日）東日本ブロック [関東地区]

第 39 回学会大会：立命館大学（2016 年 3 月 14 日～16 日）中日本ブロック [近畿地区]

第 40 回学会大会：鹿児島大学（2017 年 3 月 21 日～23 日）西日本ブロック [九州・沖縄地区]

第 41 回学会大会：北翔大学（2018 年 3 月予定）東日本ブロック [北海道・東北地区]

**第 42 回学会大会：静岡大学（2019 年 3 月予定）中日本ブロック [東海地区]**

### 4. 研究集会の開催（実践対応委員会）

- (1)第 56 回研究集会：北信越地区（新潟／金沢） 時期：8 月～10 月

テーマ：「スポーツによるまちづくり」（案）

- (2)第 57 回研究集会：東海地区（名古屋市／岐阜市近辺） 時期：10 月～11 月

テーマ：「総合型地域スポーツクラブ関連」（案）

- (3)第 58 回研究集会：関東地区（東京） 時期：12 月～1 月

テーマ：「地域スポーツクラブ関連」（案）

### 5. 研究プロジェクトの推進（研究推進委員会）

- (1)「体育・スポーツ経営人材育成」研究プロジェクト（新規）

### 6. 日本体育・スポーツ経営学会「学会賞・奨励賞」の選考および授与

### 7. 学会広報活動 [学会ホームページの充実]（総務委員会，広報委員会）

## <資料 5>平成 29 年度収支予算計画(案) (平成 29 年 3 月 12 日現在)

### 一般会計

#### 【収入】

項目	平成28年度予算	平成29年度予算	増減(▲減)
前年度繰越金	2,785,279	3,305,266	519,987
会費			
会員	160,000	200,000 *1	40,000
会計年度	1,100,000	1,100,000 *2	0
賛助会員	340,000	380,000 *3	40,000
入会金	10,000	10,000 *4	0
事業収入	150,000	150,000	0
特別会計繰入金	20,000	50,000	30,000
収入合計(A)	4,565,279	5,195,266	629,987

\*1 25人@¥8,000-

\*2 正会員130人@¥8,000- 学生会員20名@¥3,000-

\*3 1社@¥50,000- 4社@¥40,000- 1社@¥30,000- 7社@¥20,000-

\*4 10人@¥1,000-

単位: 円

#### 【支出】

項目	平成28年度予算	平成29年度予算	増減(▲減)
体育・スポーツ経営学			
通信費	5,000	2,000	▲ 3,000
編集会議費	30,000	30,000	0
編集諸費	30,000	30,000 *1	0
印刷費	350,000	350,000	0
発送費	20,000	20,000	0
人件費	50,000	50,000 *2	0
学会大会運営			
運営補助費	150,000	200,000 *3	50,000
優秀発表賞経費	20,000	20,000	0
会報の発行			
発送費	3,000	0 *4	▲ 3,000
研究会の開催			
運営費	60,000	60,000	0
学会賞の授与			
運営費	20,000	30,000 *5	10,000
選考委員会会議費	5,000	0 *6	▲ 5,000
記念品代	20,000	50,000 *7	30,000
ホームページの運営			
運営費	70,000	100,000 *8	30,000
研究プロジェクトの推進			
運営費	50,000	200,000 *9	150,000
総務費			
理事会会議費	250,000	300,000 *10	50,000
事務費	250,000	250,000	0
日本スポーツ体育健康科学 学術連合年会費	10,000	10,000	0
人件費	100,000	100,000 *11	0
予備費	3,072,279	3,393,266	320,987
支出合計(B)	4,565,279	5,195,266	629,987

\*1 英文校正発注費用(投稿3件@ ¥10,000-)

\*2 テープ起こしを外注

\*3 前年度実績を踏まえ支出増

\*4 メール配信への移行のため支出減

\*5 前年度実績を踏まえ支出増(候補図書購入費を含む)

\*6 前年度実績を踏まえ支出減

\*7 学会賞(1件@ ¥30,000)、奨励賞(1件@ ¥20,000)の増額のため支出増

\*8 ホームページ運営人件費, レンタルサーバ代

\*9 交通費及び調査費等支給のため支出増

\*10 常務理事交通費支給回数増のため支出増

\*11 送付人件費および事務局人件費

単位: 円

収入	5,195,266 円	—	支出	5,195,266 円	=	収支	0 円
当期のみ( 1,890,000 )			( 1,802,000 )				88,000 )

### 特別会計

#### 【収入】

項目	平成29年度予算
普通預金元本	842,953
利息合計	89
合計	843,042

単位: 円

#### 【支出】

項目	平成29年度予算
本部会計繰入	50,000 *1
合計	50,000

\*1 普通預金より(学会賞記念品代として)

単位: 円

### <参考>平成28年度特別会計決算

#### 【収入】

項目	平成28年度決算
普通預金	862,864
普通預金利息	89
合計	862,953

単位: 円

#### 【支出】

項目	平成28年度決算
本部会計繰入	20,000
合計	20,000

単位: 円

収入	843,042 円	—	支出	50,000 円	=	793,042 円
----	-----------	---	----	----------	---	-----------

## ＜資料 6＞役員の改選

### 平成 29・30 年度 役員一覧（役職別，地区別，五十音順）

会 長（1 名）：柳沢 和雄 氏（筑波大学：関東地区）

副会長（2 名）：木村 和彦 氏（早稲田大学：関東地区）

中路 恭平 氏（南山大学：東海地区）

理 事（21 名）：[北海道・東北地区] 天野 和彦 氏（東北学院大学）

永田 秀隆 氏（仙台大学）

-----  
[関東地区]

朝倉 雅史 氏（早稲田大学）

川邊 保孝 氏（東海大学）

小山 さなえ 氏（作新学院大学）

齊藤 隆志 氏（日本女子体育大学）

作野 誠一 氏（早稲田大学）

清水 紀宏 氏（筑波大学）

谷藤 千香 氏（千葉大学）

藤井 和彦 氏（白鷗大学）

松岡 宏高 氏（早稲田大学）

-----  
[東海地区]

出口 順子 氏（東海学園大学）

-----  
[北信越地区]

西原 康行 氏（新潟医療福祉大学）

横山 剛士 氏（金沢大学）

-----  
[近畿地区]

長積 仁 氏（立命館大学）

中西 純司 氏（立命館大学）

松永 敬子 氏（龍谷大学）

-----  
[中国・四国地区]

高岡 敦史 氏（岡山大学）

藤田 雅文 氏（鳴門教育大学）

-----  
[九州・沖縄地区]

武隈 晃 氏（鹿児島大学）

行實 鉄平 氏（久留米大学）※1

※1：平成 29 年 4 月 1 日より異動予定。

監 事（2 名）：川崎 登志喜 氏（玉川大学：関東地区）

嶋崎 雅規 氏（国際武道大学：関東地区）